



3月1日現在の中山

世帯数 1,364  
人口 3,410

【問い合わせ】  
中山公民館報編集委員会  
58-5822

あと友達関係も大切にしたいです！  
鈴木 琉久(榎峯)  
ぼくが、中学生になったら、普段の授業と部活を中心に毎日を通してみたいです。

をがんばりたいです。  
竹花 陸(榎峯)  
中学校へ行ったら、難しくなる勉強や、部活をあきらめないで、がんばってやっていきたいです。

宮津 葉月(榎峯)  
私が中学に行つてがんばりたいことは、友達作りです。いろんな人と仲良くなつて部活や勉強もがんばりたいです。

江成 咲季(和泉)

私は中学生になったら勉強をがんばりたいです。中学は勉強が難しくなるから、今よりもがんばつて勉強をしたいです。

大吉原 蒼(和泉)

中学に行つて部活や友達を作つて仲良くしたいです。部活も3年間やり遂げたいと思います。

小栗 駿真(榎峯)

ぼくは中学へ行つて、勉強はもちろん、部活もしっかりやり、充実した日々を送りたいです。中学でもがんばるぞ！

上嶋 まど花(埴原北)

私が中学生になったら勉強と部活を頑張りたいです。勉強ではテストで良い点を取れるよう部活も楽しくがんばりたいです。

黒岩 世楽(和泉)

僕たちが中学生になると今のクラスの友達と別れてしまいます。なのですぐ中学に慣れてたくさん友達を作りたいです。



### 中学生になったら

平成29年度中山小学校卒業生

鈴木 まゆ(埴原南)

私は、数学が苦手なので、しっかりみんなについていけるようにしたいと思います。

高田 新(和泉)

ぼくが、中学生になったら6年生の時よりも勉強が難しくなるから、今のうちに勉強

中原 拓実(和泉)

ぼくは、中学へ行ったら、友達づくりをがんばりたいです。他の学校の人も仲間よくなりみたいです。

中村 開(埴原北)

ぼくは、中学生になったら、テストで良い点を取りたいです。そのために勉強をがんばりたいです。

原 琉斗(榎峯)

ぼくが中学生になったら、まず友達を作りたいです。中学に行つたら、今のほとんどの友達と別れてしまうので、友達を作りたいです。

星野 沙羅(埴原東)

私は、中学生になったら勉強をがんばりたいです。小学校より難しくなると思うけどついていけるように勉強したいです。

洞澤 希(埴原北)

私が中学校へ行つてがんばりたい事は、勉強です。テストが増えるし、勉強が難しくなると思うので、しっかり勉強したいです。

百瀬 愛華(和泉)

私が中学生になったら、少し苦手な算数を中心に勉強をし、友達を作るために積極的に声をかけていきたいと思っています。

百瀬 陽亮(埴原北)

ぼくが中学校へ行つたら、勉強でも、部活でも、友達のことでも、一生懸命に取り組めるようにがんばつていきたいです。

百瀬 倫子(和泉)

私は中学校へ行つたら勉強をがんばるのと、友達をいっぱい作りみたいです。そしてあまり学校を休まないようにしたいです。

山田 啓介(埴原北)

ぼくが中学生になったらがんばりたいことは勉強です。毎日、音読や漢字練習を続け、さらに力をつけたいと思っています。

横林 諒池(和泉)

中学に行つたらがんばりたい事は、数学です。理由は教科で一番苦手なのは算数だからです。

シリーズ 風を運ぶひと 7

シリーズ7回目は2015年から中山小学校の近くで、「工房茶虎」を営まれている大曾根俊輔さんです。

【何故中山?】

京都で11年間仏像の修理をしていました。友人がいた関係で何度か松本に来るうちに、自分の彫刻の制作の環境として良いなと思い、家探しを始めました。初めは京都から金継ぎ教室の出張開催を松本でやって、その翌日に家探しをするという日々でした。この場所は友人の紹介でしたが、静かな環境と心地よさで決めました。

【中山に来てよかったことは?】

視力がアップしました。やはり山を見ているからでしょうか。

中山は松本の市街まで15分



程度で出ることができると、静かでも山も見えて、環境的に良い場所だと感じています。今薪ストーブを入れていますが、チェーンソーで木を切ったりもできますし、薪割り作業も気持ちよくできます。

【最後に一言】

工房茶虎では金継ぎ教室を開催しています。教室には20代から70代まで様々な方が参加されていますので、お気軽に来てみて下さいとのこと。割ってしまったお気に入りの器などがあれば時間をかけて丁寧に直してみたいかがでしょうか。

また教室だけでなく、器の修理も受け付けておりますので、興味がある方は「工房茶虎」でネット検索していただき、そこからメールにてご連絡をお願いいたします。個人的には、制作されている動物の彫刻(乾漆というそうです)もおすすすめです。運がよければマナティに出会えます。

公民館専門委員会の任期を終えて

館報委員長

木村 公司(棚峯) 2年前に、軽い気持ちで引受けた委員長でしたが、委員の方々の協力で楽しく務めることが出来ました。

取材に快く対応して頂いた多くの皆さま、記事を執筆して頂いた皆さまありがとうございます。館報に向き合うことが初めてで、戸惑うことも多々ありました。館長、主事からの適切な助言に助けられたことが多くありました。

新年度より館報を担当される委員のみなさん、安心して参加して下さい。 新委員長と共に、ますますのご健闘をお祈り致します。2年間ありがとうございました。

図書視聴覚委員長

洞澤 要一(埴原北)

委員会活動としては、8月に夏休み子どもひろば(中山文庫のバス内にある漫画本を開放)、10月に中山地区大運動会への協力、11月に中山地区文化祭で本の無償配布やお楽しみひろばへの出店、2月には映画会を開催してきました。委員会の目標は、中山の人たちに本を読む機会を多く作

り、その中で良い本に出会い心を豊かにしていただくことです。映画会では人情とユーモアあふれる作品を上映し、笑って泣いて元気になりました。図書館視聴覚委員として2年間無事に担当できたのは、地区の皆さんのおかげと思いい謝しています。

今後とも図書視聴覚委員会へのご協力をお願い致します。 【体育委員長】

百瀬 良男(埴原南)

2年間体育委員長を務めさせて頂きました。みなさんのご協力に感謝いたします。さて、2年間務めさせて頂いた結果のお願いです。ただいた結果のお願いです。地区対抗球技大会・運動会を中山小同窓会として懐かしい顔を見る機会にしたいだけたらと思えます。毎年7月の最初の日曜日、10月の第3日曜日はみなさん、予定をお願いします。

文化委員長

小岩井 速人(埴原東)

文化委員になって4年、文化委員長になって2年となりました。文化委員は地味な仕事であり、完全な裏方仕事で

す。主役はあくまで出品・出演する方々です。なかなか理解されないと思いますが、出る(出す)側・見る側にいかに楽しんでもらうか、またいかに継続させるかが大事で、今後の課題だと思います。

この歴史あるイベントをもっと多くの皆さんに、喜び、楽しんでもらえる様、今後の委員の方々と共に、知恵を絞りたいと思います。悩むことも大事・慣れることも大事です。

関係者のみなさん、これからもよろしく願います。



卒業・入学の季節。今年、我が家には高校入学の孫がいます。小学校1年生の孫が「お兄ちゃんスマホばかりやっていて勉強しているところ見たことがない。」と言っていたけど、家族が寝静まった頃に勉強しているらしい。声変わり、その後思春期と会話がなくなりが続き、寂しいなと思った頃がありました。中学2年生の文化祭で舞台上立ち、中島みゆきの「糸」を口で発表してくれました。大きく育っていく孫に感動しました。「努力は必ず実る」大好きな言葉です。(M・T)